

(8) 小学校6年：社会科「茶臼山、どこに天守を建てる？」

1 館内学習と関連する教科書単元 「幕府の政治と人々の暮らし」

2 教科書単元の目標

江戸幕府のしくみや大名との関係、外国との関係や人々の暮らしについて調べ、武士を中心とする身分制度が確立し、幕府の政治が安定したことを理解することができるようにする。

3 教科書の指導計画（概略） ★最も関連のある小単元・題材

次	小単元・題材名	主 な 学 習 内 容
1	江戸をめざす行列	大名行列と江戸幕府の政治について考える。
2	江戸幕府と大名★	江戸幕府による大名の支配。
3	鎖国への道	外国との交流や鎖国に至る経緯を調べる。
4	鎖国のもとでの交流	鎖国中の、外国との交流について調べる。
5	人々の暮らしと身分	身分制度と人々の暮らしの様子について。

4 館内学習の目標

茶臼山のどのあたりに熊本城の天守が建てられるかを予想することで、築城にかかわる条件を理解できるようにする。

5 学習展開例

学習活動（主な発問 ※留意点 ・予想される反応、活用する資料）その他

(1) 資料からわかることを話し合い、熊本城が建てられる前の茶臼山であることを知る。

これは、どこを描いた絵でしょう。

絵の中にある言葉で知っている・わかる言葉をワークシートに書いてみましょう（1分間）。

・右側に「コカイ」と書いてある ・反対から読むと「本山」とも読めるよ

※個人・ペア・グループでの話し合いも勧める。

これは、茶臼山という山です。茶臼山って、聞いたことがある人はいますか。

この山のどこかに熊本城の天守が建てられたのです。

(2) 茶臼山のどこに熊本城の天守が建つのかを予想する。

ワークシートの絵を見て、天守が建つと思う場所を（ア～エから）選び、○をつけましょう。

ア 藤崎台（球場）のところ イ 花畑町 ウ 頂上付近 エ 千葉城町

・やっぱりお城は、山の頂上かな ・でも、熊本城って山の上にあるのかな？

※正解は「ウ」の茶臼山の頂上付近であることを知らせる。

（熊本城が山の上に建っていると気づいているのは少数と思われる：概念砕き）

(3) 博物館の担当職員（学芸員）より説明を聞く。

○築城に必要な条件や建つ場所による城の呼び方（種類）の違い。

※当時のお城は、建てられる場所によってその呼び方が変わることを伝える。

①平山城 ②平城（ひらじろ） ③山城（やまじろ）

熊本城は、どのタイプのお城だと思いますか。

・山の上にあるから③の山城かな？（正解：①の平山城）

○熊本城は、茶臼山という山の上に建てられていること。

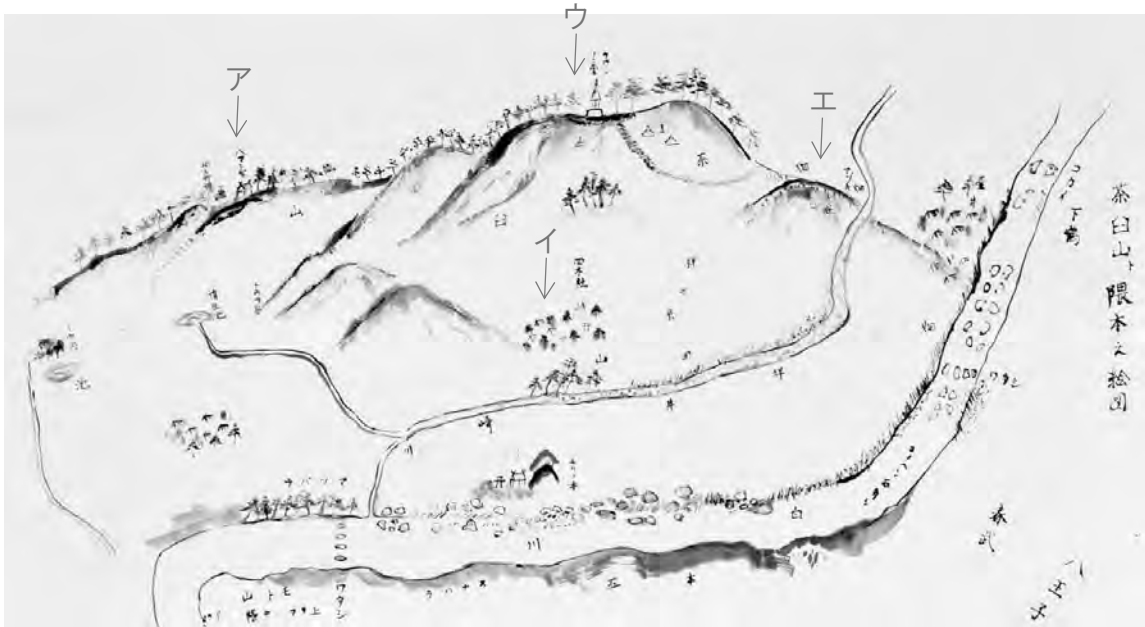
○現在の藤崎台球場や以前のNHK社屋などの位置も地図上で解説。

※興味・関心を高めたうえで館内見学へと誘う。

社会科学習シート「茶臼山、どこに天守を建てる？」

() 小学校 () 年 () 組 名前 ()

(1) 下の絵図をよく見て答えましょう。



① 絵図の中で、わかる言葉や知っている言葉をいくつか書いてみましょう。

② 上の図で、どこに天守を建てたのか予想してみましょう。ア～エから選び、選んだ理由も書いてみましょう。

(2) 説明を聞いて、わかったことやもっと知りたいことなどをメモしましょう。

(9) 小学校6年：社会科「波奈之丸って何ですか？」

1 館内学習と関連する教科書単元 「幕府の政治と人々の暮らし」

2 教科書単元の目標

江戸幕府のしくみや大名との関係、外国との関係や人々の暮らしについて調べ、武士を中心とする身分制度が確立し、幕府の政治が安定したことを理解することができるようにする。

3 教科書の指導計画（概略） ★最も関連のある小単元・題材

次	小単元・題材名	主 な 学 習 内 容
1	江戸をめざす行列★	大名行列と江戸幕府の政治について考える。
2	江戸幕府と大名	江戸幕府による大名の支配。
3	鎖国への道	外国との交流や鎖国に至る経緯を調べる。
4	鎖国のもとでの交流	鎖国中の、外国との交流について調べる。
5	人々の暮らしと身分	身分制度と人々の暮らしの様子について。

4 館内学習の目標

波奈之丸（現存するのは細川家舟屋形）に関わる学習を通して、熊本藩の参勤交代について理解を促すようにする。

5 学習展開例

学習活動（主な発問 ※留意点 ・予想される反応、活用する資料） その他

(1) 波奈之丸を見て、気づきを交流する。

この部屋を見て気づくことを話し合しましょう。

・絵が描いてある ・キラキラしている ・偉い人の部屋かな？

何に使われていたのでしょうか。

・偉い人が住んでいた ・絵を見て、楽しんでた

※しっかり観察させ、子ども達の気づきを自由に発表させる。これまでの経験や学習したことなどから発言すると思われる。ここでじっくり観察させるのがポイント。

※これは、熊本藩の『船の一部』であることを知らせる。

(2) 波奈之丸の係留した場所、航路について考える。

この船は、どこに係留されていたでしょう。（地図から選ぶ。）

ア 熊本港 イ 鹿児島 ウ 福岡（博多） エ 鶴崎

※なぜそう思うのか、理由を問う。

※この船が、参勤交代に使われていたことを伝える。

(3) 博物館の担当職員（学芸員）より説明を聞く。

○江戸までの道筋、かかった日数、お供の数など（クイズ形式にすることもあり）。

○教科書では加賀藩が例示されているので、比較解説も考えられる。

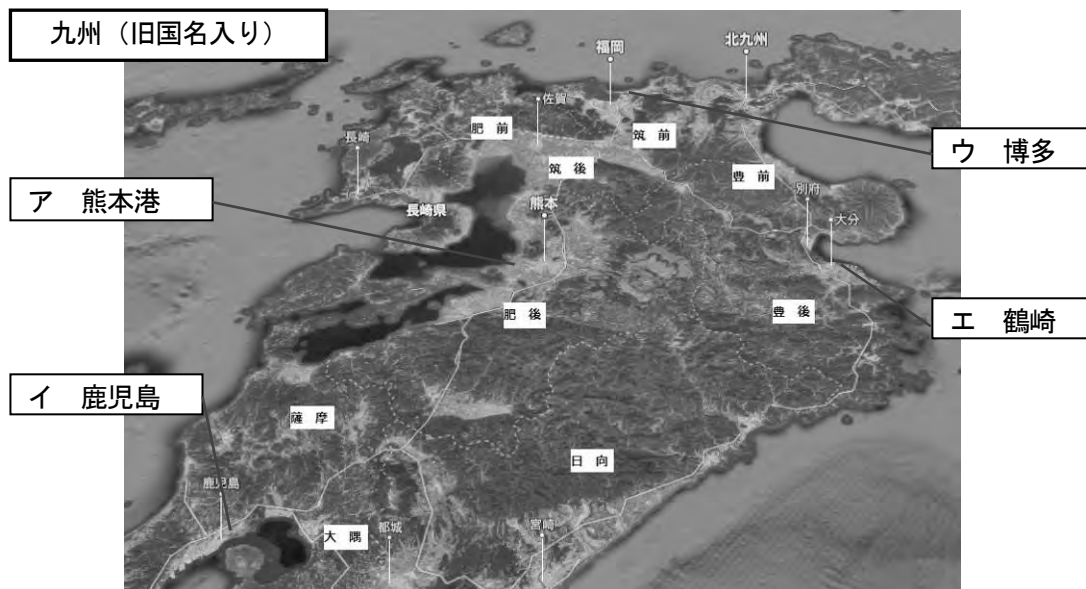
※一つの資料（もの）から、いろいろなことを想像する楽しさや面白さを再確認し、館内見学への興味・関心を高めていきたい。

社会科学習シート「波奈之丸って何ですか？」

() 小学校 () 年 () 組 名前 ()

(1) 示された写真を見て、気づきを自由に書いてみましょう。

(2) どこに、あったのでしょうか。



(3) 博物館からの説明(くわしい話など)を聞いて、「初めて知ったこと」「おもしろいと思ったこと」「もっと知りたいこと」などをメモしましょう。

(10) 小学校6年：社会科「時習館の教科書で学ぼう」

1 館内学習と関連する教科書単元 「新しい文化と学問」

2 教科書単元の目標

江戸時代の文化や様子、産業や交通の発達の様子を調べ、社会が安定する中で人々が力をつけ、新しい文化や学問が栄えたことを理解することができるようにする。

3 教科書の指導計画（概略） ★最も関連のある小単元・題材

次	小単元・題材名	主 な 学 習 内 容
1	都市のにぎわいと人々の楽しみ	江戸の人々の楽しみや文化・学問について（課題設定）。
2	活気あふれる町人の文化	江戸時代に生まれた多様な文化について調べる。
3	文化を支えた産業と交通	交通網の発達と人々の暮らしの変化について。
4	新しい学問を発展させた人々	江戸時代の新しい学問と、その影響について考える。
5	寺子屋と藩校★	江戸時代の教育施設・内容について知る。

4 館内学習の目標

時習館で使用されていた書物をじっくり観察することを通して、熊本藩の学問の様子についての興味・関心を高めるようにする。

5 学習展開例

学習活動（主な発問 ※留意点 ・予想される反応、活用する資料）その他

(1) 資料を見て、学校で使われていたものであることを知る。

この資料を見て、気づくことを話し合しましょう。

・ 難しそうな漢字が並んでいるな ・ だいぶ古そうだな

※しっかりと観察させ、子ども達の気づきを自由に発言させる。

※読める字を手がかりに考えさせるようにする。

※熊本藩の学校を『時習館』と呼び、これは、そこで使っていた教科書であることを知らせる。

(2) 時習館の勉強にチャレンジする。

昔の教科書に挑戦しよう。

・ えっ、どんな問題が出るんだろう？

※読める字から想像させながら、楽しく取り組むことができるようにしたい。

(3) 博物館の担当職員（学芸員）より説明を聞く。

○当時の時習館の「1日の流れ」や「学習していた内容」等について、現在の学校生活とも比較しながら説明を行う。

○横井小楠にも触れ、その業績について説明する。

※読めそうでない書物でも、読める字を手がかりにすれば当時の様子がわかる面白さを再確認し、館内見学への意欲付けを行いたい。

社会科学習シート「時習館の教科書で学ぼう」

() 小学校 () 年 () 組 名前 ()

(1) 下の資料を見て、気づいたことなどを自由にたくさん書きましょう。



(2) 博物館からの説明（くわしい話など）を聞いて、「初めて知ったこと」「おもしろいと思ったこと」「もっと知りたいこと」などをメモしましょう。

(11) 小学校6年：社会科「熊本城と西南戦争」

1 館内学習と関連する教科書単元 「新しい時代の幕あけ」

2 教科書単元の目標

明治政府が目指した国づくりと、それによる社会の変化について調べ、日本が西洋の文化を取り入れながら近代的な国家の設立に向けて様々な改革を進めたことを理解することができるようにする。

3 教科書の指導計画（概略） ★関連のある小単元・題材

次	小単元・題材名	主 な 学 習 内 容
1	黒船が来た	黒船来航から開国までの流れを読み取る。
2	江戸幕府が倒れる	開国から倒幕までの流れを理解する。
3	新しい政府・西洋に追いつけ	明治維新と社会の変化、政府の富国強兵策の目的など。
4	人々の暮らしが変わった	西洋風の文化や考え方の広がり与人々の暮らしの変化。
5	自由民権運動の高まり（★）	政府の改革に不満をもつ人々の行動と政党結成への流れ。
6	国会が開かれる	大日本帝国憲法および、教育や選挙制度の内容について。

4 館内学習の目標

あるべき所に熊本城天守閣が写っていない当時の写真を通して、西南戦争についての理解を促すとともに、移り変わっていく熊本の様子への関心も高めていくようにする。

5 学習展開例

学習活動（主な発問 ※留意点 ・予想される反応、活用する資料）その他
(1) 写真を見て、気づきを交流する。 この写真を見て気づいたことを話し合しましょう。 ・石垣がある ・宇土櫓しかない（大小天守が見当たらない） ・大天守がない ※熊本城天守閣が見当たらない写真をじっくりと観察させる。 (2) 大天守がない原因を考える。 なぜ、大天守がないのでしょうか。 ・第二次世界大戦で焼けた ・まだ、築城する前の写真？ ※大天守が見当たらない原因、いつの時代なのかなど、想像を豊かに自由に発言させたい。 ※『西南戦争』のときに焼失したことを知らせる。 (3) 博物館の担当職員（学芸員）より説明を聞く（西南戦争の錦絵を見ながら）。 ○西南戦争の原因や結果、経路、場所、戦いの様子など、教科書と関連させながら説明する。 （『平成28年熊本地震』前後の熊本城の写真との比較も考えられる。） ※写真などの資料から、想像することの大切さや面白さを再確認し、館内見学への興味・関心を高めていきたい。

社会科学習シート「熊本城と西南戦争」

() 小学校 () 年 () 組 名前 ()

(1) 写真を見て、気づいたことなどを書きましょう。



(2) 博物館からの説明（くわしい話など）を聞いて、「初めて知ったこと」「おもしろいと思ったこと」「もっと知りたいこと」などをメモしましょう。

(12) 中学校1年：社会科「熊本城～築城・戦災・再建・震災、そして復興へ」

1 館内学習と関連する教科書単元 「桃山文化（小単元）」

2 教科書単元（小単元）の目標

安土桃山時代の文化の特色について学び、また、その時代に築かれた熊本城の変遷についても併せて理解を促すようにする。

3 教科書の指導計画（概略） ★最も関連のある小単元・題材

次	小単元・題材名	主 な 学 習 内 容
1	信長・秀吉による統一事業	・ 信長・秀吉による天下統一の過程 ・ 加藤清正の関わり
2	兵農分離と朝鮮侵略	・ 検地と刀狩 ・ 朝鮮出兵
3	桃山文化★	・ 豪華で壮大な文化 ・ 全国に豪華な城

4 館内学習の目標

熊本城の築城から現在に至るまでの変遷を歴史と照らして理解できるようにする。

5 学習展開例

学習活動（主な発問 ※留意点 ・ 予想される反応、活用する資料）その他

(1) 熊本城のイメージをとらえる。

熊本城を築いたのは誰でしょうか？

・ 加藤清正だと聞いたことがあるよ ・ たくさんの人たち？

※映像で見たり、断片的な知識として知っていたりする熊本城について、クイズ形式で楽しくイメージをとらえられるようにしたい。

※手を挙げさせたり、起立の状態から座らせたりするなどの活動を取り入れる。

(2) 三大名城と呼ばれる由縁について考える。

日本の名城と呼ばれる城はどこですか。

・ 熊本城 ・ 大阪城 ・ 名古屋城 （他の説もあり）

どうして熊本城は、三大名城と呼ばれているのでしょうか。

・ 石垣がすばらしいから ・ 築城の名手、加藤清正が築いたから

※グループやペアでの話し合いの時間を設け、能動的に予想できるようにしたい。

(3) 博物館の担当職員（学芸員）より説明を聞く。

○熊本城ができるまで。

○西南戦争による天守閣消失。

○再建までの過程。

○『平成28年熊本地震』による被害と復旧・復興に向けて。

※関連する展示物情報を複数示し、興味・関心と復旧・復興への思いを高めていきたい。

社会科学習シート「熊本城～築城・戦災・再建・震災、そして・・・」

() 中学校 () 年 () 組 名前 ()

(1) 熊本城について知っていますか？

① 熊本城を作ったのは誰ですか。

(A)

(B)



② 熊本城の写真は、右の (A) ～ (D) のうちどれでしょう？

(C)

(D)



③ 以前の熊本城は、どんな名称で呼ばれていたのでしょうか。

ア～エの中から選び、○で囲みましょう。

ア 白鷺城

イ くまモン城

ウ 銀杏城

エ 鯉城

(2) 熊本城が、三大名城と呼ばれているのは『なぜ』だと思いますか。

(3) 「熊本城の築城から今まで(これから)」の話を聞き、思ったことや感想を書きましょう。

(13) 中学校1年：社会科「清正の人物像（過去から現代へ）」

1 館内学習と関連する教科書単元 「織田信長・豊臣秀吉による統一事業（小単元）」

2 教科書単元（小単元）の目標

織田信長と豊臣秀吉はどのように全国統一を進めたのかを、郷土と関わりのある加藤清正の生き方にも触れることでより深く理解できるようにする。

3 教科書の指導計画（概略） ★最も関連のある小単元・題材

次	小単元・題材名	主 な 学 習 内 容
1	信長・秀吉による統一事業★	・信長・秀吉による天下統一の過程 ・加藤清正の関わり
2	兵農分離と朝鮮侵略	・検地と刀狩 ・朝鮮出兵
3	桃山文化	・豪華で壮大な文化 ・全国に豪華な城

4 館内学習の目標

加藤清正の人物像に触れ、戦国時代を生き抜いた武将についての理解を促すようにする。

5 学習展開例

学習活動（主な発問 ※留意点 ・予想される反応、活用する資料） その他
(1) 加藤清正のイメージをとらえる。 この図は一体、誰を描いたものでしょうか？ ※博物館で所有しているもの：2枚、アニメのキャラクター：1枚、ゆるキャラとして使われているもの：1枚ずつを提示し、誰なのかを当てる活動にする。 ※手を挙げさせたり、起立の状態から座らせたりして学習参加への意欲付けをしたい。 ・見たことあるんだけど、誰かな？ ・加藤清正だよ！ (2) 加藤清正の生涯について知る。 どんな人物なのか、クイズ形式で迫ってみましょう。 ・尾張生まれ ・秀吉に仕える ・トレードマークとした武器 ・家紋 どうして加藤清正にまつわる神社などが作られたのでしょうか？ ※グループやペアでの話し合いの時間を設け、能動的に予想できるようにしたい。 ・戦い（いくさ）の神と言われているからかな？ (3) 博物館の担当職員（学芸員）より説明を聞く。 ○文禄・慶長の役で果たした役割や、熊本城の普請を行う清正について。 ○神仏分離令と清正公信仰について（神社の建立や戦争時における異なる清正の姿等）。 ○清正が記した『花押』についても紹介する。 (4) 自分の花押を考え、実際に書いてみる。 ※現在も「神社名」や「祭り」の際に見聞きする清正を、身近に感じられるようにしたい。 ※清正の関連資料について、いくつか簡単に紹介する。

社会科学習シート「清正の人物像（過去から現代へ）」

() 中学校 () 年 () 組 名前 ()

(1) ある武将について、次の質問に答えてみましょう。

① 描かれている人物は
いったい誰でしょう？

② この人の出身地は
どこでしょう？

③ この人が仕えていた人物
は誰でしょう？

④ トレードマークとしていた
武器は何でしょう？

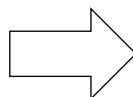
⑤ この人物の『家紋』は
どんなものだったのでしょうか？



(2) この人物にまつわる神社などが作られたのは、どうしてだと思いますか？

(3) 近代以降の話を聞き、思ったことや感想などを書きましょう。

【加藤清正の花押】



【自分の花押】をデザインしてみましょう。

(14) 中学校2年：社会科「西南戦争を知っていますか？」

1 館内学習と関連する教科書単元 「明治維新」

2 教科書単元の目標

明治新政府の諸改革の特色を考え、日本の近代国家としての基礎が整えられ、国際的な地位が向上したことを理解できるようにする。

3 教科書の指導計画（概略） ★最も関連のある小単元・題材

次	小単元・題材名	主 な 学 習 内 容
1	新政府の成立	明治政府による改革について考える。
2	明治維新の三大改革	明治維新の三大改革とはどんなものか調べる。
3	世界とつながる日本と文明開化	文明開化と新しい思想がもたらした影響。
4	岩倉使節団と殖産興業	産業を発展させるための政策について学ぶ。
5	近代的な国際関係	明治政府の外交政策について調べる。
6	自由民権運動の高まり★	西南戦争と自由民権運動について考える。
7	立憲制国家の成立	大日本帝国憲法の特色についてまとめる。

4 館内学習の目標

熊本における西南戦争について調べ、関心を高めるようにする。

5 学習展開例

学習活動（主な発問 ※留意点 ・予想される反応、活用する資料）その他

(1) 西郷隆盛について、学んだことなどを振り返る。

西南戦争について、学校で学んだこと・知っていることなどを話し合ひましょう。

・政府軍と薩軍が戦った ・薩軍の指導者は西郷隆盛 ・大河ドラマで見た

※西南戦争に至る明治時代の社会背景について問う。

※西南戦争は最大で最後の士族の反乱であったことなどを確認する。

(2) 資料（熊本城下 焼け跡）の写真について考える。

西南戦争で、戦いの舞台になったところを知っていますか？

・写真の場所はどこにあるんだろう？ ・熊本城 ・田原坂 ・鹿児島…？

※学校での学習を振り返りながら、熊本城（城下）は激しい戦いの場であったことを想起させる。

(3) 博物館の担当職員（学芸員）より説明を聞く。

○政府軍と薩軍について。

○熊本城・熊本城下・田原坂の戦況など。

○西南戦争後の熊本。

(4) 館内見学のポイントについて学ぶ。

○館内に展示してある西南戦争関連の資料について説明する。

※補足説明等により興味・関心を高めて館内見学へと誘う。

社会科学習シート「西南戦争を知っていますか？」

() 中学校 () 年 () 組 名前 ()

(1) 明治時代に活躍した右の人物は誰でしょう。

① 人物名を下から選んで書きましょう。

- ・ 西郷隆盛 ・ 伊藤博文
- ・ 板垣退助 ・ 木戸孝允



② この人物について説明したのは、次のうちどれですか。

ア～エから選んで、正しい記号（カタカナ）を書きましょう。

ア 欧米諸国の進んだ政治や産業、社会状況を学んだ
「岩倉使節団」の一員であった。

イ 国民が政治に参加する権利の確立を目指すために、
「民選議員設立の建白書」を提出した。

ウ 明治政府の改革に不満をもつ鹿児島之士族などが起こし
た「西南戦争」の中心人物であった。

エ ヨーロッパへ調査に行き、ドイツやオーストリアなどで
「憲法」について学び、帰国後「憲法」制定の準備を進めた。

(2) 次の写真は、どこを写したものでしょうか。



(3) 博物館の展示物を見たり、説明を聞いたりしてわかったことなどを書きましょう。

(15) 中学校3年：社会科「参勤交代と熊本藩（波奈之丸）」

1 館内学習と関連する教科書単元 「江戸幕府の成立と鎖国」

2 教科書単元の目標

江戸幕府の支配の仕組みの特徴と対外政策について理解できるようにする。

3 教科書の指導計画（概略） ★最も関連のある小単元・題材

次	小単元・題材名	主 な 学 習 内 容
1	江戸幕府の成立と支配の仕組み★	江戸幕府の支配の仕組みを学び、理解する。
2	さまざまな身分と暮らし	江戸幕府による人々の支配の様子について知る。
3	貿易の振興から鎖国へ	江戸幕府の対外政策の変化について考え、理解する。
4	鎖国化の対外政策	江戸時代の対外窓口の4つを整理する。

4 館内学習の目標

熊本藩の参勤交代について調べ、当時の幕藩体制や大名（武士）の生活について理解を深めることができるようにする。

5 学習展開例（学習の中盤に館内見学を挟む展開）

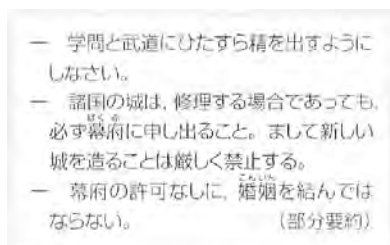
学習活動（主な発問 ※留意点 ・予想される反応、活用する資料） その他
(1) 資料を見て考える。 参勤交代とは、どのようなものだったのでしょうか。（武家諸法度・参勤交代） ・確か、江戸屋敷と領地を一年ごとに移り住むきまりだったような… ※幕藩体制について簡単に説明する。 ※参勤交代は将軍と大名の主従関係の確認という意味があり、藩にとって大きな出費であったことなどを押さえる。 熊本藩の参勤交代はどのように行われていたのでしょうか。 ・何人くらいで、何日かけて江戸に行ったのかな？ ・費用の総額は？ ※熊本藩の参勤交代の特徴について、見学を通してまとめるように伝える。 ※短時間でオリエンテーションを終え、展示物から学ぶ時間を確保する。 ※学習シートに沿って調べ学習を行うことを確認。 (2) 館内の展示物を見学し、熊本藩の参勤交代について調べる。 ※館内見学を行い、プリントの問いについて気づきや考えを記録させていく。 ※必要に応じて調べ学習のための支援を行う（質疑応答など）。 (3) 博物館の担当職員（学芸員）より説明を聞く。 ○プリントの答え合わせを行い、肥後藩の参勤交代や政治の特徴などについて補足説明。 ○波奈之丸について解説を加える。 ※調べ学習のポイントを改めて伝え、館内学習へと誘う。

社会科学習シート「参勤交代と熊本藩（波奈之丸）」

（ ）中学校（ ）年（ ）組 名前（ ）

（１）次の資料は、江戸幕府の全国支配に関するものです。何でしょうか。

大名を統制する法律



（ ）

大名は1年おきに江戸と領地を往復した



（ ）

（２）熊本藩の参勤交代の特徴について、館内見学を通してまとめましょう。

- 参勤交代のお供は多い時で … （ ）人
- 参勤交代にかかる費用 … 熊本藩が1年間に使うお金の（ ）%
- 参勤交代の経路を調べ、右の地図に経路を線で書き入れましょう。
- 参勤交代に使った船について
 - ・名前…（ ）丸
 - ・船の大きさ…全長（ ）m
- 船を使った参勤交代
 - ・全部で（ ）台の船団
- 参勤交代で肥後→江戸にかかった日数
 - ・平均（ ）日
- 船を使った場合（海路）と船を使わなかった場合（陸路）
 - ・どちらがいいのでしょうか？
 - ☐海路 ☐陸路 （☐にチェック！）



・その理由

その他、館内を見学してわかったことなどをメモしましょう。

(16) 小学校6年：社会・美術工芸「清正像を探ろう」

1 館内学習と関連する教科書単元 「幕府の政治と人々の暮らし」

2 教科書単元の目標

江戸幕府の仕組みや大名との関係、外国との関係や人々の暮らしについて調べ、武士を中心とする身分制度が確立し、幕府の政治が安定したことを理解することができるようにする。

3 教科書の指導計画（概略） ★関連のある小単元・題材

次	小単元・題材名	主 な 学 習 内 容
1	江戸をめざす行列	大名行列と江戸幕府の政治について考える。
2	江戸幕府と大名（★）	江戸幕府による大名の支配。
3	鎖国への道	外国との交流や鎖国に至る経緯を調べる。
4	鎖国のもとでの交流	鎖国中の、外国との交流について調べる。
5	人々の暮らしと身分	身分制度と人々の暮らしの様子について。

4 館内学習の目標

館内でも様々な姿でたくさん見られる加藤清正像をきっかけに、清正の人物像に迫ることができるようにする。

5 学習展開例

学習活動（主な発問 ※留意点・予想される反応、活用する資料）その他
(1) 清正クイズをする。 熊本城は知っていますよね。それでは、熊本城を建てた人は誰でしょう。 ・加藤清正だ ・築城のために働いた人たち （パネルを見せながら）どれが加藤清正を表したものでしょうか。 ・どれかな？ ・人形みたいなものもあるぞ ※実は、どれも加藤清正を表したものであることを知らせる。 (2) 多くの加藤清正像がある理由について考える。 なぜ、こんなに多くの清正像が描かれたのでしょうか。 次の三つの中から、その理由を選んでみましょう。 ①徳川家康が加藤清正のことを大好きだったから。 ②加藤清正の霊をこらしめるため。 ③加藤清正の絵を見たり持っていたりすると、よいことがあると信じられていたから。 ・熊本の多くの人々が、加藤清正をすごい人だと思っていたんじゃないかな ・今でも神社や祭りの名前についているし、③番だと思うな (3) 博物館の担当職員（学芸員）より説明を聞く。 館内で、加藤清正（にまつわるもの）をたくさん探してみましょう。 ※加藤清正についての説明を行い、清正への興味・関心を高めたところで、清正を探す旅（館内見学）へと誘う。

社会・美術工芸 学習シート「清正像を探ろう」

() 小学校 () 年 () 組 名前 ()

(1) 加藤清正を描いたものは、どれでしょう。(※清正が描かれている絵：4枚ほど準備)

①



②



③



④



(2) 多くの清正像が描かれている理由を、次の①～③から選んで答えましょう。

- ① 徳川家康が加藤清正のことを大好きだったから。
- ② 加藤清正の霊をこらしめるため。
- ③ 加藤清正の絵を見たり持っていたりするとよいことがあると信じられていたから。

(3) 加藤清正を館内で探してみましよう。
いくつ見つけられましたか？

◎話を聞いたり、館内見学をしたりした感想など書きましよう。

(17) 小学校6年：社会・美術工芸「生人形から物語を想像（創造）してみよう」

1 館内学習と関連する教科書単元 「新しい文化と学問」

2 教科書単元の目標

江戸時代の文化や様子、産業や交通の発達の様子を調べ、社会が安定する中で人々が力をつけ、新しい文化や学問が栄えたことを理解することができるようにする。

3 教科書の指導計画（概略） ★最も関連のある小単元・題材

次	小単元・題材名	主 な 学 習 内 容
1	都市のにぎわいと人々の楽しみ	江戸の人々の楽しみや文化・学問について（課題設定）。
2	活気あふれる町人の文化★	江戸時代に生まれた多様な文化について調べる。
3	文化を支えた産業と交通	交通網の発達と人々の暮らしの変化について。
4	新しい学問を発展させた人々	江戸時代の新しい学問と、その影響について考える。
5	寺子屋と藩校	江戸時代の教育施設・内容について知る。

4 館内学習の目標

生人形の一部を観察したり、場面を想像したりして、江戸時代の文化に触れるとともに、想像の翼を広げて物語を創作する楽しさを味わうことができるようにする。

5 学習展開例

学習活動（主な発問 ※留意点・予想される反応、活用する資料）その他

(1) 生人形と出会う。

これは何でしょう。また、何に使われていたのでしょうか。

・ マネキン ・ 祭り ・ 人形劇 ・ リアルだなあ…

※しっかり観察させ、いろいろな気づきを自由に発言させたい。

※笑ったり、怖がったりすることも予想されるが、無理強いせず、子ども達の自由な感性を大いに認めるようにする。

これは、「生人形」と言います。

・ 何かに驚いている表情なのかな？

(2) 生人形について知る。

※生人形とは・・・。

※「当時のニュース」や「伝説」などの一場面を表していることなどについて補足する。

(3) 生人形が表している場面を想像し、物語を創作する。

（生人形の場面を見て）これは何を表しているのでしょうか。お話を作ってみましょう。

※自由な発想を大切にして認める（グループで協力しての創作も考えられる）。

(4) 博物館の担当職員（学芸員）より説明を聞く。

○この人形が使われた場面について（その他の補足）。

※一部から全体を想像することの楽しさを再確認し、館内見学の見点をもたせたい。

社会・美術工芸 学習シート「生人形から想像（創造）してみよう」

() 小学校 () 年 () 組 名前 ()

(1) 資料の名前は何でしょう。

※有名な人物（人形師）

(2) 想像を広げて、自分だけのお話を作ってみましょう。【シートの裏面もOK！】

(3) 博物館からのくわしい話を聞いて、「初めて知ったこと」「おもしろいと思ったこと」「もっと知りたいこと」などをメモしましょう。